

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日  
平成 29 年 4 月 14 日

Table with columns for project name, policy system position, budget items, and fiscal year position. Includes details for 'Community School Project' and 'Youth Comprehensive Education'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes a detailed description of the project's goals and implementation steps.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns for years (27, 28, 29, 30, 31) and rows for activity indicators (e.g., implementation committee meetings, number of children) and result indicators (e.g., number of participants).

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing the breakdown of expenses by source (national, prefectural, local) and personnel costs (regular staff, overtime) over the five-year period.

Table showing the comparison of actual expenses for 28th year and budget for 29th year, with a total of 303 for both.

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns for the content of the project in 29th, 30th, and 31st years. Includes a list of main activities like 'Mayor's Manifesto' and 'Future PJ Project'.

事務事業名	コミュニティスクール事業	事務事業No.	30301000651	所属課	生涯学習課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 合併以前から真壁地区において学校週5日制に対応し、地域における児童生徒の学校外活動の機会充実のために平成9年度から実施している。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 真壁地区の実行委員会における協議の中で、子ども達の主体的な発案による事業実施を目指して展開・活動していくよう意見が出ている。また、ボランティア活動、及び自分たちの地域を知り、郷土に誇りを持つような活動を取り入れる等、今後の事業の在り方についての意見が寄せられている。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	
改革改善を行う	真壁地区のみならず、将来的には市内全小学校区へ拡充されるような取組みが求められている。また、事業のマンネリ化を打破するためには、他市町村等の事業状況を把握し参考にするなど、関係者が各種情報を共有する必要がある。

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 地域の教育力の向上と子ども達の体験活動の場として有効な事業である。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 地域の教育力の低下と子ども達の体験活動の場の減少は現代の社会問題であり、それらを解決することを目的としているため事業であるため妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 市内の全小学校で実施できることが望ましい。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 地域の教育力の低下を招く恐れがある。
有効性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input checked="" type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 わくわくチャレンジ事業など <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる わくわくチャレンジ事業や青少年育成団体の事業との統合が考えられる。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 各種事業との連携が進めば、成果を下げずに事業費を削減できる可能性がある。
効率性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 市内の全小学校で実施できることが望ましい。
公平性	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 合併前の真壁地区で実施されていた事業を、現在も一部地域でのみ実施している。市内の全小学校で実施できることが望ましい。																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒																							
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 わくわくチャレンジ事業や青少年育成団体等との連携を図り、成果を下げずにコストを削減していくことが望ましい。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持			X	低下			X
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上	○																						
	維持			X																				
	低下			X																				
		(6) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果	①																					
		コスト削減優先度評価結果	⑨																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>